

# ラストに 感動の涙が ほろり

朝顔はまだ咲かない

小夏と秋の絵日記

柴田よしき

創元推理文庫

大人未満の少女二人が織りなす、  
愛すべきストーリー

読み始めてすぐに引き込まれる。  
いまの自分のままではいけない、と  
思いながらも前に踏み出せない主人公。  
そんな彼女に共感しながら、応援したくなる。  
やがて彼女に訪れた「日常の謎」  
全ての謎が解き明かされる時、  
彼女の「新しい日常」が重き出す――。

